

森あや子 ニュース

Ayako Mori News

2018
夏秋
号

発行: 福岡市議会議員 森あや子
〒813-0044 福岡市東区千早5-17-18 TKビル2号館1階
TEL.092-662-5077 / FAX.092-662-5097
<http://ayako966.blog.fc2.com/>



[p2] 6月議会 主な議案・意見書案について / [p4] 議会改革の進捗について

強度行動障害～より一層の支援を!

私がお受けしているご相談に、強度行動障害者のご家族やご支援をされている方がいらっしゃいます。多くのご家族の悩みは「親亡き後」のこと。これから先、成長と共にどのように障害が変化していくのかと戸惑い、そして安心して任せられる居場所がなかなか無い中、とても大きな不安を抱えていらっしゃいます。6月議会ではこの問題を取り上げました。

強度行動障害とは

他害・自傷行為が通常考えられない頻度で、噛みつく、蹴る、叩く、こだわりが強い、唸り声をあげるなど、独特の表現や行動が現れる行動障害で、家庭でかなり努力をして養育しても困難が続く、特別な支援が必要な状態を言います。

福岡市の取り組み

福岡市では、平成16年に県内の知的障害者入所施設で発生した虐待事件を契機に、平成18年度に「福岡市強度行動障害者支援調査研究会」を設置し、支援のあり方について検討を開始しました。

平成24年の同会調査によると、国の判定基準に照らし、強度行動障害の該当となる方は190人ほどいらっしゃいました。しかしこれは6年前の調査であり、改めて実態調査を行うことを要望しました。

「障害者地域生活・行動支援センター か～む」 今年2月に開設、本格的事業を実施

一人の利用者に対し、複数の支援員が24時間体制で集中的に支援、行動問題の分析を行い、個々の障害特性に応じた支援を実践しながら、行動問題の軽減を図ります。そこで蓄積されたノウハウは、支援研修や共同支援など他の事業でも活用されます。集中支援終了後は受入れ事業所に支援方法を引き継ぐなど、移行した後も事業所や利用者の家族に対するフォローアップを実施します。

グループホームを併設



福岡市城南区東油山

職員方々は、体を張り一生懸命支援にあたられていました。非常に困難な状況から1年以上かけて、手厚い集中支援を卒業し、自然に可愛い笑顔が出る様子をうかがえました。地域の事業所等で暮らせるようになるのは、ご家族にとってもホッと胸を撫でおろす感覚だと思います。

障害者の「親亡き後」の待ったなしの生活も見据え、引き続き、強度行動障害者への支援をより一層取り組むよう、強く要望しました。

生活って政治!

「暮らしのための議会」を実現するため、皆様のご意見や思いを聞かせてください。

事務所

☎092-662-5077



森あや子 公式ブログ

<http://ayako966.blog.fc2.com/>

— このニュースは、議員活動の一環として、税金から賄われる「政務活動費」を用い発行しています —